

学力向上に向けた取組

函館市立凌雲中学校

1 課題

- 校内研修の充実
- 指導体制の工夫・改善

2 課題解決の具体策

- ①全員による研究授業の実施
- ②少人数（習熟度別）選択数学や数学T T及び学習サポートの実施

3 取組の概要

①について

指導者のスキルアップ・家庭学習の定着と推進・言語活動の設定をキーワードに、各教科担当全員による研究授業と特別支援学級の教師全員による研究授業を実施した。それぞれの授業の中で「言語活動」をどう位置づけるけるか、生徒を引きつける魅力ある授業のあり方などを全体研修会の場で協議した。

②について

過去3年の全国学力学習状況の結果を踏まえ、特に本校生徒の数学の学力の向上を目指して、全学年の数学T Tと2・3年生のコース別選択数学を実施した。また各教科の学力向上を目指し、放課後や長期休業中を利用した学習サポートを実施して希望者一人一人の習熟度に応じたきめ細やかな指導を実践してきた。



4 成果と課題

- 全員による研究授業の交流を実施したことにより、新学習指導要領について各教科からの視点で活発な全体協議が行われるようになった。
- 指導体制を工夫・改善することによって、一人一人にきめ細かな指導が可能となり、今年度は数学の学力が向上した。
- 授業交流を日常的に行うことにより、より効果的な授業改善につながると考える。
- 学力については今後も指導体制を工夫し、維持と他教科の向上も目指した継続的な指導が必要である。

